



竹村石材新聞



年明け早々の大きな地震より2ヶ月が経過しましたが、その後いかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒さも厳しい時期ですが、少しずつ日が長くなり、春の気配が感じられるようになってまいりました。

竹村石材では引き続き、神社仏閣、霊園墓地、住宅などの震災による多くの被害の対応に日々奔走し

ております。未だに即時の対応は難しい状況ではございますが、順次対応してまいりますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。これからも、地域の皆様のお困り事やご相談事に対してお役に立てるよう、スタッフ一同頑張っております。何かございましたらお気軽にお声がけくださいませ。またまだ寒い日が続きますので、くれぐれもご自愛くださいませ。

竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入のうえ、送信ください。 takemura@jeans.ocn.ne.jp



知っていますか? 3月の記念日

●3月25日は「蓮如忌」です

旧暦3月25日は、室町時代の浄土真宗の僧・蓮如上人の忌日です。現在でも本山である東本願寺・西本願寺などをはじめ、様々な場所で法要が営まれ、福井県あわら市吉崎では、東本願寺から蓮如上人の「御影像」を迎えて盛大な法要が行なわれることでも知られています。



また、「蓮如忌」は晩春の季語にも数えられています。

■発行者 : 竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大

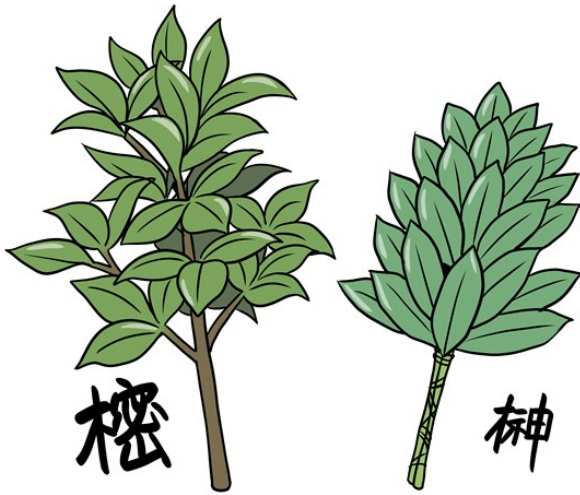


竹村元成

竹村石材株式会社
TEL: 076-241-0325
石川県金沢市寺町5-2-38

😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★仏教と「柊(シキミ)」



「柊(シキミ)」は古くから仏教との関わりが深く、宗派によっては葬儀で用いられることもあります。神社の神事で使われる「柃(カキ)」と混同されることもありますが、柊は実は強い毒性があり、香りも強いことから、死者を悪霊から守ったり、邪気を払ったりする力があるとされ、仏事に用いられてきました。

唐で密教の修行をしていた弘法大師空海が、本来使用する青蓮華(蓮の花の一種)を手に入れられなかったため、葉がよく似ていた柊を使ったとも伝えられており、「柊」が木へんに「密」と書くのは空海が密教の修行に使ったから、という説もあるそうです。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

写仏(仏様の絵を写し描くこと)の際、最後に描くべきところが2つあります。どこどこでしょう？

- ① 目
- ② 手
- ③ 白毫(びやくごう)
仏様の眉間にある円形の毛

☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。
ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。